ないこと)

有効期間の延長申請書

福井県教育委員会 様

	和暦で記載願います。□〉	年 月 日
(フリガナ 常用漢字で記載下さい。)	生年月日 年	月 日
氏名 自署の場合は、押印を省略できます。印	公立学校の正規教員は6ケタ	の番号を記入してく <u>だ</u> さい。
勤務校・園・機関	職名	職員番号
現住所	(電話)	本籍地 現在の本籍地

教育委員会から問い合わせがある場合の連絡先を記載願います。

私は、下記1のとおり教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許法施行規則61 条の5に規定する事由に該当するため、教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許 法施行規則第61条の6の規定に基づき、下記2の免許状の有効期間について

日まで延長を受けることを申請します。

延期事由のなくなった日から2年2ヶ月以内の日、最新の免許状授 与の日の翌日から起算して10年以内の日等延期後の修了確認期 限を記載ください。(補足参照)

延期事由を簡潔に記載してください。 1 免許状の授与を受けたため」等

休職中の期間や在外教育施設派遣中の期間、免許状 授与の翌日から10年間など延期事由の生じている 期間を記載してください。(補足参照)

2 有する免許状

種	類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載 の氏名	免許状に記 載の本籍地				
	所持するすべての教員免許状を記載してください。(臨時免許状を除く。)									
	同一校種、同一教科の免許状について、専修・一種・二種をそれぞれ持っている場合は、 上位の免許状のみで構いません。									
	欄が少ない場合は、適宜増やしてください。									
			免許状番号	│ ├ …平〇〇××第△△△ └	 ⊾号など 授与権者 □ 	│ │□県教育委員会など │				

3 延期前の修了確認期限: 年 月 日 延期前の修了確認期限を記載願います。

[証明者記入欄]

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5に規定する事由に該当すること証明す る。

年 月 日

校長、教育委員会等の記名・押印が必要です。

印

補足 主たるケースごとに申請書に記載する期日について

	申請書に記載する期日		
それぞれのケース	1 延期事由	〇年〇月〇日まで修了確認	
\{\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	(○年○月○日~	期限の延期を受けることを	
	〇年〇月〇日)	申請します。	
病気休暇	辞令にあるそれぞれの休業	辞令にある期間の終わりの	
産前及び産後の休業	の期間に基づく	日から2年2ヶ月以内	
育児休業	平成 30 年 10 月 7 日~	令和3年12月6日	
介護休業の期間中	令和1年10月6日	までの任意の日とすること	
	辞令にある海外派遣の期間	辞令にある期間の終わりの	
海外在学教育施設等におい	に基づく	日から2年2ヶ月以内	
て教育に従事している	平成 30 年 4 月 1 日~	令和4年5月31日	
	令和2年3月31日	までの任意の日とすること	
車枚名弥供の取組のために	辞令にある大学院研修等の	辞令にある期間の終わりの	
専修免許状の取得のために	期間に基づく	日から2年2ヶ月以内	
大学院の課程に在籍してい	平成 30 年 4 月 1 日~	令和4年5月31日	
る(科目等履修生は除く)	令和2年3月31日	までの任意の日とすること	
教員となった日から修了確	辞令にある教員となった日	辞令にある教員となった日	
認期限までの期間が2年2	に基づく	から2年2ヵ月以内	
ヶ月未満である	令和2年4月1日	令和4年5月31日	
	※終わりの日は書かなくていい	までの任意の日とすること	

^{「3} 延期前の修了確認期限」については、申請時点での各自の修了確認期限を記入すること。